

# 準天頂衛星システム利用促進のための国際標準化

## International Standardization for the Promotion of Quasi-Zenith Satellite System Applications

浅里 幸起  
Koki Asari

一般財団法人 衛星測位利用推進センター  
Satellite Positioning Research and Application Center (SPAC)

### 1. 産業発展に貢献する国際標準化

国際標準化は産業の発展に大きく貢献する。国際標準 (IS : International Standard) は、世界貿易機関 (WTO : World Trade Organization) の協定に基づくものである。

世界 164 の国・地域が加盟する WTO は、市場経済・自由貿易の原則によって世界経済の発展を図ることを目的とする国際機関であり、各国は協定を結んでいる。

WTO 協定には、内国民待遇及び最恵国待遇の確保が定められている。すなわち、WTO 加盟国は、自国民と同様の権利を相手国の国民や企業に対して保証し、最も有利な待遇を受けることを全加盟国に平等に適用することが明記されている。

### 2. 貿易の技術的障害に関する協定(TBT 協定)

WTO 一括協定に含まれる TBT (Technical Barriers to Trade) 協定は、各国に体して強制規格や適合性評価手続の作成や改正を行う際に、原則として国際規格 (ISO/IEC 等) を基礎とすることを義務づけている。

つまり、国際標準が各国の国内市場でも採用されることになるため、先進諸国では新興国市場にもらみ、自国産業の国際競争力強化の観点から活発な国際標準化活動を実施している。

加盟国は、国際貿易に対して不必要な障害をもたらす強制規格が立案・制定・適用されないようにしなければならない。強制規格は、正当な目的の達成のために必要である以上に、貿易制限的であってはならない。ここで、正当な目的とは次の事項となっている。

- (1) 国家の安全保障上の必要
- (2) 詐欺的な行為の防止
- (3) 人の健康もしくは安全の保護
- (4) 動物もしくは植物の生命または健康の保護
- (5) 環境の保全

ここで、気候上または地理的な要因やインフラと関連した基本的な技術上の問題は考慮される。

なお、貿易の技術的障害は、WTO 事務局を通じた「TBT 通報」で是正処置をとることができる。

### 3. WTO 政府調達に関する協定(GPA 協定)

更に GPA (Agreement on Government Procurement) 協定が合意されており、WTO 加盟国が政府調達する場合、その技術仕様は、国際規格が存在する時は当該国際規格、国際規格が存在しない時は国内の規格に基づいて定めるルールである。

このように、国際標準が各国の国内市場に及ぼす影響は大きく、産業競争力強化の観点から非常に重要であるといえる。

### 4. 衛星測位の国際標準化体制

日本の宇宙システム分野において ISO/TC20/SC14 に対応する衛星測位の国際標準化体制は図 1 のとおりである。

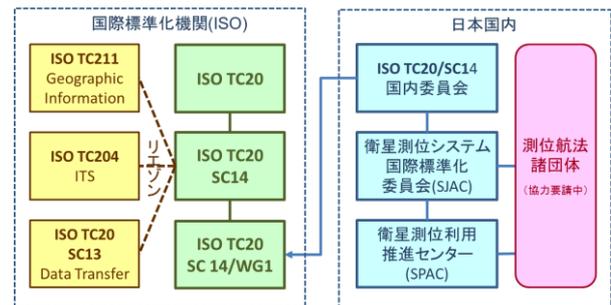


図 1 衛星測位の国際標準化体制

### 5. 国際標準化項目

ISO/TC20/SC14 において衛星測位に関する日本提案の国際標準化は、以下の状況である。

- ①センチメートル級衛星測位サービスの要件(ISO18197)が 2015 年に制定・発行されている。また、
  - ② 耐候性を備えた安全高精度衛星測位システムサービスが委員会ドラフト投票に掛けられている。
- 日本から 2019 年 3 月より次の 2 件の新規作業項目を提出し、国際投票が実施されている。
- ③ GNSS デバイスコード (QBIC 標準化 WG 提案)
  - ④ GNSS 測位補強センターの要求事項
- 上記④はみちびき初号機以来、我が国で発達した測位補強技術をグローバル展開するものである。GNSS 観測方程式(1)を機軸にした合理的な測位補強の普及を目的とする。

$$PP_u = rP_u + c(\delta t_u - \delta t^p) + \delta I P_u + \delta T_u + \delta b^p + \delta e P_u \quad (1)$$

また、次の事項について国際標準化の実現可能性を調査し、作業を進めている。

- ⑤ GNSS 民生サービス相互運用性
  - ⑥ GNSS 位置情報の交換形式 (QBIC 標準化 WG 提案)
- これらの作業は、日本が発信する国際標準化サイト:

<https://www.gnssforum.org/>

で情報公開し、令和元年度以降、国内の測位航法諸団体と協力して推進する計画である。参加登録は簡単にできるので興味ある方はぜひ参画して頂きたい。

#### 参考文献

- [1] 日本工業調査会, ISO/IEC 国際標準化について, JISC, <https://www.jisc.go.jp/international/>, 2017